



今回も、生徒会からのレポートをお送りします。

## ○〈生徒会レポート〉選手村について

オリンピック・パラリンピックには開催国が準備しなければいけない大切な施設があります。「選手村」です。選手村とは、オリンピック、パラリンピックに出場する選手、役員などが宿泊りする施設です。始まりは、1924年のパリ五輪にさかのぼります。現地で宿泊先に困らないようにと木造のコテージ（4人部屋）を5戸建てたそうです。当時選手村での宿泊が認められていたのは男子選手のみで、女子選手はホテルに泊まっていた。最近では、陸上、水泳、体操等の競技場に囲まれる場所に建てられ、室内も快適に過ごせるため、「帰りたくない!」と言い出す選手もいるのだとか…。(齊藤咲桜)



## ○〈生徒会レポート〉オリンピックの新種目

みなさんは東京オリンピックに新しく追加される種目を知っていますか。東京オリンピックの追加種目は、野球、ソフトボール、空手、スケートボード、スポーツクライミング、サーフィンの5つです。また、野球、ソフトボールは2008年の北京オリンピック以来の競技となります。そして、空手、スケートボード、スポーツクライミング

の3つはオリンピック初採用の種目です。この東京オリンピックをきっかけに、新種目にも興味がわきます。新種目と言えば、2022年に行われるアジアオリンピック（アジア州内での大会）に「eSports」という種目が追加されるそうです。「eSports」とはエレクトロニクス・スポーツの略で、直訳すると「電子のスポーツ」という意味になります。つまり、『ビデオゲームで競い合うスポーツ』なのです。国内では余り知られていない種目ですが、アメリカでは、「eSports」はスポーツとして受け入れられ、国が正式にプロゲーマーがスポーツ選手であることを認めているそうです。ゲームがオリンピック競技になると言うことに驚きです。ゲームと言えば、日本人にとっても得意な分野です。日本選手の活躍に期待したいですね。(市原彩羽)

## ○〈生徒会レポート〉オリンピック感動秘話

私は今回、オリンピックでの感動的で心温まる出来事について調べました。トリノ五輪、女子クロスカントリーの決勝戦で、あるカナダの選手のストックが折れてしまうというハプニングが起きました。メダルがかかる決勝戦。メダルはもう絶望的と思われた中、ある出来事が起きます。なんと同じく決勝戦に出ていたノルウェーのコーチがコース内に飛び出し、新しいストックをカナダの選手に渡したのです。しかも、この



時点でノルウェーはメダル圏内で、ストックが折れていたカナダの選手は4位でメダルには届かない順位でした。しかし、結果は新しいストックを受け取ったカナダが2位でゴールし銀メダル、ノルウェーは4位という結果に終わったのです。ノルウェーのコーチが何もしなければ、自国の選手がメダルを獲得をしていたかもしれません。本来、メダルを狙うならばあり得ない行動なのかもしれません。でも、この行動が両国から多くの賞賛の声をもたらすこととなったのです。勇気ある優しさからの行動は、心温まり、スポーツマンシップの素晴らしさを感じさせる話だと感じました。(伊藤 舞)